

特別展

# 琵琶湖をめぐる 近江路の神と仏 名宝展

東京

# 初

延暦寺、圓城寺、石山寺など42の古社寺から、  
国宝・重文62点を含む秘仏、名宝約100点を出品

9/8 <sup>土</sup> 11/25 <sup>日</sup>  
<sub>2012</sub>

本展覧会は、東京日本橋の三井記念美術館  
だけで開催し、巡回しません。

【開館時間】午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】月曜日、※但し、9月17日（月・祝）、10月8日（月・祝）は開館。  
9月18日（火）、10月9日（火）は休館。

【入館料】一般 1200（1000）円／大学生・高校生 700（600）円  
中学生以下無料

※70歳以上の方は900円（要証明）。また、20名様以上の団体の方は  
（ ）内割引料金となります。

※会期中一般券・学生券の半券ご提示で、2回目以降は団体料金となります。

※障害者手帳をご呈示いただいたお客様、およびその介護者（1名）は無料です。

※会期中一部展示替えがあります。

【写真パネル展】（9/8～9/23）

1階アトリウムで

「水と神と仏の近江」

が開催されます。（入場無料）

主催：滋賀県

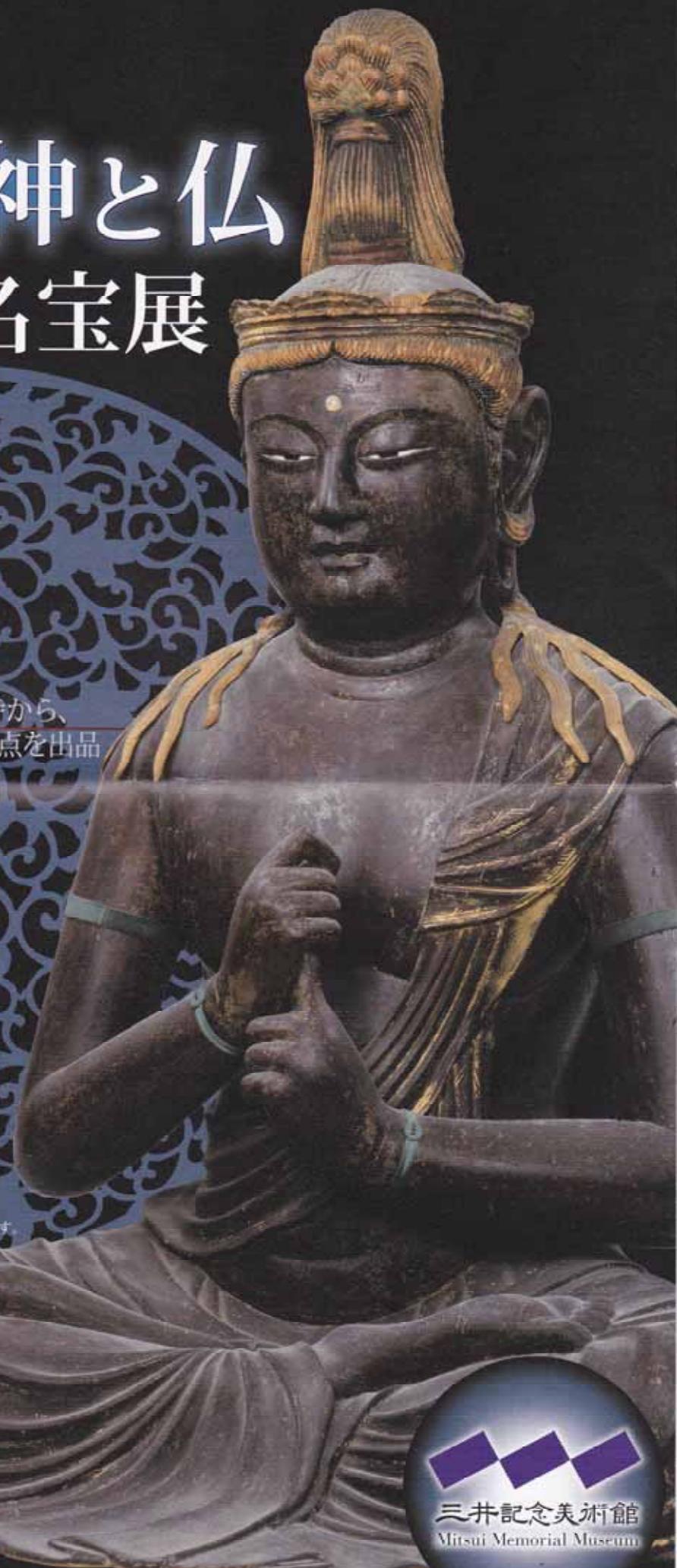
滋賀県立琵琶湖文化館

重文 快慶作 石山寺 大日如来坐像

所在地 東京都中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階  
お問い合わせ 03-5777-8600（ハローダイヤル）

URL <http://www.mitsui-museum.jp>

主催：三井記念美術館、滋賀県、滋賀県立琵琶湖文化館、朝日新聞社 協賛：東レ株式会社、三井不動産株式会社



三井記念美術館  
Mitsui Memorial Museum

特別展  
琵琶湖をめぐる  
**近江路の神と仏**  
名宝展



重文 萩川明王院 千手觀音立像



重文  
建部大社  
女神坐像

近江国一国をおさめる滋賀県は、現在の京都府、福井県、岐阜県、三重県に隣接し、日本一大きな琵琶湖を中心に、その周囲を鈴鹿、伊吹、比良山系などの山並みが連なっています。そして、古くから交通の要衝の地であり、宗教を基盤にした文化が開かれています。この展覧会は、琵琶湖をめぐる近江の古社寺に伝えられた秘仏、名宝を一堂に展示する、東京で開催される初めての大展覧会です。延暦寺、圓城寺（三井寺）、石山寺他、42の古社寺から、仏像、神像、仮面、垂迹画、絵巻物、経巻、工芸品など、国宝6点、重要文化財56点、滋賀県指定文化財21点を含む約100点の名宝が出品されます。近江の豊かな風土と歴史を背景にした「祈りとロマンの世界」に至極の美術品の数々が誘います。特に絵画は、全作品を3回展示替えする贅沢な企画ですので、展示プランに合わせて、再度ご覧いただきたいと存じます。

なお、本展覧会は東京の三井記念美術館だけで開催するもので、巡回しませんので、この機会に是非ご覧いただきたいと思います。

■土曜講座

①9月29日(土) 14:00 ~ 15:30

「近江の十一面觀音像をめぐって」

講師：高梨 梢次氏（滋賀県立近代美術館学芸課長）

②10月13日(土) 14:00 ~ 15:30

「阿弥陀来迎図と淨土曼荼羅の世界」

講師：有賀 祥隆氏（東京藝術大学客員教授）

③10月27日(土) 14:00 ~ 15:30

「金色の国宝—延暦寺法華經経箱と神照寺華籠—」

講師：加島 勝氏（大正大学教授）

④11月10日(土) 14:00 ~ 15:30

「仏師快慶と石山寺多宝塔の大日如來像について」

講師：清水 真澄（三井記念美術館館長）

【場 所】 三井記念美術館 レクチャールーム

【定 員】 各回 50名

【聴講料】 各回 2,000円（無料観覧券1枚付き）

【申込方法】 A) 美術館受付（チケットカウンター）で聴講料を添えてお申し込みください。

B) FAXでの申込

当館運営部（FAX番号 03-5255-5818）へ

①希望日②氏名③住所④電話番号⑤FAX番号を  
ご記入のうえ、お送りください。

受講可能な方には、当館より別途聴講料のお支  
払方法についてご案内いたします。

※各講座とも申込先着順にて受付、定員になり  
次第締め切ります。

○ワークショップにつきましては当館ホームページをご覧ください。

○音声ガイドでわかりやすく解説いたします。（貸出料 500円／1台）



重文  
嚴道寺 十一面觀音立像



国宝 神照寺 透形華籠



国宝 延暦寺 金銅經箱



国宝 墓来迎寺 六道繪 第3幅展示替え  
等活地獄圖 (11/30 ~ 11/25 替え)

次回展覧会のご案内

**ユクトシ クルトシ**  
—茶道具と円山派の絵画—

2012年12月8日(土)  
～2013年1月26日(土)

12月・1月は行く年をおしみ、あるいは来る年を迎えての茶会がよく催されます。また夜が長いこの頃には、燈火のもとで夜嘆しの茶事が行われます。歲暮と初春をテーマに三井家の茶道具を紹介します。

絵画では、1月4日より、恒例の国宝・円山応挙筆「雪松図屏風」で新年を迎えます。



三井記念美術館

〒103-0022

東京都中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階

03-5777-8600 (ハローダイヤル)

<http://www.mitsui-museum.jp>

交通のご案内

東京メトロ銀座線「三越前」駅A7出口徒歩1分

東京メトロ半蔵門線「三越前」駅徒歩3分A7出口へ

東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅B11出口徒歩4分

都営浅草線「日本橋」駅徒歩6分B11出口へ

JR「東京」駅（日本橋口）徒歩7分、「神田」駅徒歩6分

JR 総武快速線「新日本橋」駅徒歩4分

メトロリンク日本橋（無料巡回バス）東蔵所「三井記念美術館」徒歩1分

※当館には専用の駐車場はございません。公共交通機関等をご利用ください。

